

「筑紫野市庁舎建設基本計画（案）」に対する意見募集（パブリック・コメント）  
 についての実施結果（結果報告）

（１）実施結果

意見募集期間	平成28年4月1日（金）～ 平成28年4月30日（土）
意見提出者数	14
市ホームページ閲覧数	1079

（２）提出された意見とその意見に対する考え方

（ご意見の一部については、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。）

NO	意見の要旨及び内容	意見に対する考え方
1	<p>土地の低利用によって立体駐車場（約12億円）を建築せざるを得ない状況。</p> <p>庁舎本体の建築工事費単価の設定が高いのではないか。</p> <p>二日市東コミセンの用地について、九州森永乳業からの取得価格より安くなっている理由は？</p> <p>市庁舎と二日市東コミセンを一体整備してはどうか。その際コストカットした財源で階層を追加することができる。</p> <p>市の遊休資産を売却し、庁舎建築費用に充ててはどうか。</p> <p>事業手法としてPPP（公民連携事業）方式を提案する。低階層を市庁舎部、以上を資産保有会社の所有とし、賃貸住宅やテナント等とする。</p> <p>東京オリンピックまで資材・人件費高騰が懸念される。2020年まで建設を待てないのか。</p>	<p>土地利用については、今後の設計段階において、より詳細な検討を加えた上で、効率的で利用しやすい施設配置を検討します。</p> <p>建築工事費単価については、直近の同種施設の施工実績を参考にしています。また、民間事業者への意向調査での提案内容と比較しても概ね妥当であると考えられます。</p> <p>二日市東コミセン用地の取得価格は、市土地開発公社が取得した価格に管理経費、利子相当額、事務費等を加算した額で取得しています。</p> <p>二日市東コミセンとの一体整備については、利用形態の違いやセキュリティ対策、二日市東コミセン整備が補助事業であることなど、総合的な観点から、別棟で整備を進めています。</p> <p>財政計画との整合を図りながら市有地売却などによる財源確保に努めます。</p> <p>事業手法については、民間事業者への意向調査を実施し、提案内容に基づき各方式について研究、比較した結果、「DB方式」が本市にとって最もメリットが高いと考えます。</p> <p>建設時期については、現庁舎が抱える喫緊の課題や多くの問題点を早期に解決するためにも早期の事業着手、完了を目指したいと考えます。</p>

2	<p>建設予定地は三叉路が近くにあり、交通量が多く、度々渋滞が発生している。コミュニティセンターも隣接するので安全面の確保についても検討してほしい。</p>	<p>敷地東側に面する県道福岡日田線は、朝夕の時間帯での混雑が見られます。車両と歩行者の動線の明確化、各方面からの来庁ルート確保等、周辺交通環境整備の検討を進めます。</p>
3	<p>(他市の庁舎を参考に) まっすぐ上に延びている建物がすっきりしていてよいと思う。別棟に分散している部署をひとつの建物に入れてほしい。入り口は段差がないようにしてほしい。</p>	<p>建物の形状は、コンパクトな庁舎を意識し、今後の設計段階において検討します。 本館、別館及び上下水道庁舎等、建物の分散については集約整備します。 基本理念・方針のとおり、バリアフリーを進め高齢者や障害者の方々も安心して気軽に利用できるよう検討します。</p>
4	<p>出入り口を確保し、踏切や道路整備を検討すること。 財政問題の検証は当然のこと。 合理的・効率的な維持費を検討すること。 庁舎機能は2ヶ所程に分散すべきでは。 庁舎建替については、十分に理解できる。 新庁舎建設後、現庁舎を支所等として残すべきでない。</p>	<p>各方面からの来庁ルートの確保や踏切の整備等の周辺交通環境の整備については、課題として検討を進めます。 維持管理経費を含む財政負担については、市の財政計画と整合を図りながら、財政負担の低減に努めます。 庁舎機能の分散については、市民の利便性の向上のため機能の集約配置を行います。 新庁舎建設後の現庁舎地の活用については、地域の皆さまの意見を踏まえた上で、検討を進めます。</p>
5	<p>新庁舎の窓口・相談機能や市民交流機能を踏まえ、喫煙所の設置(来庁者、議員、職員用)を要望します。</p>	<p>健康増進法(平成14年法律第103号)の規定に基づき、受動喫煙防止に配慮し、今後の設計段階で検討します。</p>
6	<p>駅からのコミュニティバスを多く運行して欲しい。 「各エリアのゾーニング」はパターン2を希望。 建物の形状は奇抜で複雑な形状ではなく、シンプルな四角四面が良い。 駐車場の舗装は、雨天時の排水機能のある「透水性舗装」にして欲しい。 歩道の舗装も「透水性舗装」又はゴムチップ製の「弾力舗装」にして欲しい。 「電気自動車充電設備」を設置して欲しい。 鉄道を眺望できる部屋が欲しい。 市民が利用できる食堂、待合スペースに喫茶コーナーが欲しい。 「作り変えて良かったね」と言える庁舎にして下さい。</p>	<p>地域公共交通網形成計画等で新庁舎へのアクセスに配慮した検討を進めます。 「各エリアのゾーニング」については、ご意見として賜り、基本計画(案)に示す2パターンを基本として検討を進めます。 建物の形状は、コンパクトな庁舎を意識し、今後の設計段階において検討します。 「筑紫野市雨水流出抑制指針」に基づき、雨水流出抑制に努めます。また、歩道については、歩行者の安全面に配慮した仕様を検討します。 電気自動車充電設備や鉄道を眺望できる部屋等については、貴重なご意見として賜り、その必要性や費用対効果を考慮し、今後の設計段階で検討します。</p>

<p>7</p>	<p>14,000㎡の算定基礎に疑問がある。特に、市庁舎の役割とコミセンの役割分担を明確にし、マイナンバーの活用程度も考慮したうえで算定すべき。</p> <p>現在検討中のコミュニティバスなどの交通網との関係、コミセンとの役割分担を考えると、来庁者用台数は半分程で十分だと考えられる。</p> <p>駐車場の配置は、来庁者用を1階に配置し、公用車及び議員、職員用は立体駐車場にし、庁舎と各階で連結する。職員用は最大でも100台で敷地外でよい。バス停とタクシー乗降場を配置し、歩行者道を設ける。二日市東コミセンと共用可能にする。</p> <p>p10.窓口・相談機能の基本的な考え方において、「車椅子使用者や高齢者に配慮したローカウンターを採用する。」を付加する。</p> <p>p15.行政執務機能「具体的方針」において、打ち合わせスペースは作業スペースで立ちながら進められるようにする。(能率と効率及び職員の健康管理を考慮。)</p> <p>情報公開室では各種資料を備え、申請、コピー等が一括してできるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議場の使用頻度を高めるため机は移動式にする。</li> <li>・議員控室は必要に応じて、会派控室にも使用できるような仕様にする。</li> <li>・応接室は相談にも使用できるようにする。</li> <li>・議会図書室は市民にも公開できるようにする。</li> <li>・執行部控室は応接室を利用する。</li> </ul> <p>事業者選定方法の基本的な考え方について、技術力を評価する具体的な視点と基準を示してほしい。</p> <p>ECIのメリットがあまり取り上げられておらず、DB方式の事業期間の短縮が強調されているのでは。</p> <p>各財政指標の算出の基になる収入支出の具体的な数値が示されていない。5年度の人口構成から推計された主要な項目の具体的な収入額と支出額を示してほしい。</p>	<p>コミュニティとの役割分担の検討やマイナンバー制度の活用等により市民サービスの向上を図りますが、規模については国基準、地方債同意等基準、類似自治体の規模を参考に算出しています。</p> <p>同規模の他団体との比較及び市民アンケート結果、文献を基礎とした見込み量等を検証し、約211台が適正であると考えますが、今後設計段階でさらに検討を進めます。</p> <p>職員駐車場については現在の利用台数から必要台数を算出しています。</p> <p>各階の配置、乗降場、歩道の整備については、設計段階で検討します。</p> <p>基本理念・方針のとおり、バリアフリーを進め高齢者や障害者の方々も安心して気軽に利用できるよう検討します。</p> <p>各スペースの詳細については、設計段階で検討します。</p> <p>情報公開室については現庁舎と同様に配置します。</p> <p>議会機能に関しては、今後議会との協議を実施しながら検討を進めます。</p> <p>技術力の評価については、外部の有識者等で構成する審査委員会により審査を行います。</p> <p>DB方式では、事業期間の短縮やコスト削減等の効果のほか、設計の段階から施工者の独自技術やノウハウ等を反映することができ、これらを総合的に評価した上で、本方式を採用しました。</p> <p>平成28年度から31年度を計画期間とする「筑紫野市財政計画」における推計データをもとに検証しています。</p>
----------	--	---

8	<p>総体的に財政負担低減の意向が強すぎる。十分な予算を使って市民が誇れる市庁舎を創っても良いのでは。</p> <p>目指すべき市庁舎のキャッチフレーズが「コンパクトな庁舎」となっているが、万葉の時代から栄えた筑紫路の要として「夢と希望を与え、安全・安心を備えた総合的機能を果たす庁舎」にしたら良いと思う。</p>	<p>費用対効果を検証し、可能な限り財政負担の軽減を図り、華美にならないよう配慮した上で、コンパクトで市民に親しまれる庁舎づくりに努めてまいります。</p>
9	<p>躯体は100年建築を実現する高強度コンクリートによる、耐久性を確保すべき。</p> <p>市民が利用しやすい機能として、視認性が高く、わかりやすい窓口に。高齢化と共に福祉・保健の窓口が高まってきている。また、子育て支援、防災などによる細分化されたサービスが必要。</p> <p>プライバシーに配慮した個別相談窓口の設置を。</p> <p>行政への市民参加の機会が増えつつあることに多様な組織のための空間作りが欠かせなくなっているので検討してほしい。</p> <p>(例) ・駐車場最上階をイベントスペースとして利用できるようにする。 ・市民ふれあいプラザ(災害時には災害対策スペースとして利用できる)</p>	<p>構造体は耐震安全性Ⅰ類を目標としますが、使用素材等については設計段階で検討します。</p> <p>市民の利用頻度が高い窓口を低層階に集約配置し、案内表示を効果的に使用することで、誰もがわかりやすい、利用しやすいフロア作りを進めます。</p> <p>パーテーションを設置した相談ブースや個室タイプの相談室を配置します。</p> <p>地域コミュニティの拠点施設として、市民が気軽に訪れ、人と人との新たな交流が生まれるような空間づくりに努めます。</p>
10	<p>新庁舎建設は数十年に一度の大事業であり、我々市民の意見がより多く反映されることを願います。</p> <p>特に、庁舎機能は行政サービスの未来像を見据えた効率の良い計画や、SNS時代の新たな行政サービス機能が盛り込まれているか関心がある。</p> <p>また、庁舎建設に伴い、この街の活性化に繋がっていく工夫をお願いしたい。庁舎の周りには沢山の関連施設や利便施設も出来てくると思うが、そうした街の発展の起爆剤になるような仕掛けや工夫をして頂きたい。</p> <p>一方で、華美になり過ぎないように、贅沢なつくりにならないようにしてほしい。</p>	<p>貴重なご意見として承ります。なお、目指すべき市庁舎の姿を、市民が集える将来を見据えたコンパクトな庁舎としています。</p>

11	<p>・熊本地震の教訓を踏まえ、再度見直しや点検を行ってください。</p> <p>新庁舎の位置は安全なのか？災害時の指令拠点また、市民の避難場所として適当であるか？</p> <p>また、外部に空き地の必要があるのではないか？</p> <p>・借金を次世代に残さないために、もっと安価にする必要があるのでは。</p> <p>駐車場台数は211台分本当に必要なのか？現状を把握して数字を確定してほしい。</p> <p>市民の窓口関係（福祉の申請関係も含めて）を更にコミュニティセンターに移行する等、本庁に行かなくても用が済む体制を検討してほしい。</p> <p>・市民も行政も納得できる市庁舎を！</p> <p>市民へ向けた説明会を積極的に行い、事前準備にもう少し時間をかけ、基本理念に沿った市民も行政も納得できる市役所建設を目指してほしい。スケジュールはもう少し幅を持たせて、行政、市民、業者の協力体制で計画を練って頂きたい。</p>	<p>大地震動（震度6強から震度7）の直後も防災・災害復興拠点としての機能を維持するため、耐震安全性目標「構造Ⅰ類、非構造部材A類、建築設備甲類」としており、併せて免震構造の導入を検討します。また、災害時の避難スペースとしても利用できる市民広場の整備を予定しています。</p> <p>財政計画との整合を図りながら、財政負担の軽減に努め、華美にならないよう配慮し、コンパクトな庁舎づくりを目指します。</p> <p>駐車場の必要台数は、同規模の他団体との比較及び市民アンケート結果、文献を基礎とした見込み量等を検証し、約211台が適正であると考えますが、今後設計段階でさらに検討を進めます。</p> <p>各コミュニティとの役割分担は、現在検討段階ではありますが、両者の協力関係のもと、市民サービスの向上に努めます。</p> <p>パブリックコメント及び市民説明会でのご意見等を踏まえながら、現庁舎が抱える喫緊の課題や多くの問題点を早期に解決するためにも早期の事業着手、完了を目指したいと考えます。</p>
12	<p>災害の発生は、想定外な事象が発生することを考慮し、市役所の機能を2個所以上に分散させた方が迅速な復旧作業が行えるのではないかと。事務決済、会議、打合せ等に職員の移動を伴うが、ITを活用して事務処理の方法等を見直して、会議、打合せの効率化を図ってはどうか。</p> <p>今後の想定職員数は、地方分権が進むことがあれば、想定外なことが発生することを考慮し、現行の事務処理方法を見直し、フレキシブルな組織体制と事務処理に合わせた庁舎を設計してはどうか。</p> <p>熊本地震の教訓も取り入れてはどうか。</p>	<p>庁舎機能の分散については、市民の利便性の向上のため機能の集約配置を行います。</p> <p>行政需要の変化や組織改編にも柔軟に対応できるようオープンフロアを採用し、併せて情報化の進展を見据えた整備を検討します。</p> <p>地震対策については、防災・災害復興拠点としての機能を維持するため、免震構造の導入を検討します。また、災害時の避難スペースとしても利用できる市民広場の整備を予定するほか、市防災計画に基づき、市庁舎を拠点とした市内各避難所等との連携体制づくりを図ってまいります。</p>
13	<p>市民説明会で建設予定地周辺の交通渋滞を懸念して高架橋や地下道を考えるよう要望が出ていたが、現市役所駐車場の交通状況と予定地の交通状況を調査すれば判断できると思う。</p> <p>免震構造を導入するとの計画だが、それにより建設予算が増加することはないとの回答だった。当初から予算に組み込まれていたとの理解でよいか。</p>	<p>交通体系の検討については、重要な課題であると認識しており、今後も継続して検討してまいります。</p> <p>概算事業費については、免震構造の導入を前提として試算しています。</p>

<p>14</p>	<p>市の考え方や姿勢について、規模や費用の計算根拠に関しては、国の基準や他自治体の例等により算出されているが、大きな説得力は感じられない。費用、税金の扱いを市民のために生きるお金になることを目指して欲しい。</p> <p>立体駐車場に関して、費用が高額であるため、必要台数について是非再検討して欲しい。特に、来庁者用211台に関しては、現在の駐車場利用状況の調査は行ってないのか。他市との比較では、近隣市では大野城市のみとの比較になっている。現状で不足があるものかもしれないが、あまりに現状との台数の乖離が大き過ぎる。また職員駐車場の必要台数・使用料について、市民の税金である費用との関係も考えてほしい。市庁舎を利用しない駐車場利用者把握のために有料のゲート等を設置するか、その準備をすべきである。</p> <p>ロータリー等の配置は歩行者の通行を最優先にして、考えてほしい。これと併せて、市民広場エリアの広さ、形状や配置も複数提案を望みたい。</p> <p>議会機能について、委員会室は数を増やさずに少し広めにしてほしい。重複した複数の委員会開催をなくすことで、市民や他委員会所属議員も自由な傍聴が可能となる。また、議場・委員会室ともに傍聴者が資料閲覧やメモをするための簡単なスペースを整備してほしい。</p> <p>新庁舎の機能全般において、具体的になっていない内容について、今後も広く市民に示して報告、意見を求めてほしい。</p> <p>トイレは衛生面を考え、出来る限り手を使わずに利用できるよう配慮を。また、手洗用温風乾燥機、紙タオルは電力、紙の省資源と不要な騒音を出さぬため、未設置でお願いしたい。</p> <p>新庁舎の維持管理費用について、現庁舎の費用と、新庁舎については一次概算レベルの段階でよいので早めに考えを示してほしい。</p> <p>今後も建設の段階、経過ごとに市民全般に対してしっかり説明し、意見を求めてほしい。</p>	<p>現庁舎の現状と課題を十分に検証し、可能な限り財政負担の軽減を図り、華美にならないよう配慮した上で、コンパクトで市民に親しまれる庁舎づくりに努めてまいります。</p> <p>同規模の他団体との比較及び市民アンケート結果、文献を基礎とした見込み量等を検証し、約211台が適正であると考えますが、今後設計段階でさらに検討を進めます。職員駐車場については現在の利用台数から必要台数を算出しており、使用料は引き続き徴収する予定ですが、料金等については必要に応じて検討します。出入り口のゲート設置については費用対効果等を検証し、設計段階で検討します。</p> <p>車両と歩行者の動線を明確化し、歩行者の安全面に配慮した整備を検討します。また、市民広場の配置等については、提示した2パターンを基本に、今後の設計段階でより詳細な検討を加えます。</p> <p>議会機能に関しては、今後議会との協議を実施しながら検討を進めます。</p> <p>新庁舎の各機能の詳細については、今後設計段階で検討します。事業の進捗に関するお知らせ、ご説明の方法については現時点では未定ですが、ご意見として承ります。</p>
-----------	--	---